

地域課題解決に向けての 意見交換会報告書

—品川区議会と品川女子学院生徒—



(品川女子学院 普通教室)

平成28年11月21日(月) 品川女子学院

【開催経緯】

議会改革検討会住民参加分科会では、「区民に開かれた議会」「議会の活性化」を目指して活動しており、平成28年5月31日に「はじめての議会報告会」をきゅりあんで開催し、140名を超える住民の参加があった。住民アンケートや議員の感想から、再度の開催を決定し、時期や対象など検討をすすめていた。

品川女子学院は品川区内にある私立の中高一貫校で、平成28年7月に実施された参議院選挙が18歳から投票できることになったことから、自校の生徒に政治への関心を高めさせたいという意向があった。同校の文化祭のテーマのひとつに政治と選挙に取り上げることになり、品川区議会石田秀男議員が取材を受けたことがきっかけで、同校生徒と品川区議会議員の意見交換会を同校の特別講座として開催することになった。

【開催概要】

日 時 : 平成28年11月21日(月) 16:00~17:30

会 場 : 品川女子学院 普通教室

参加者 : 品川女子学院生徒、教諭

出席議員 : たけうち 忍、石田 秀男、南 恵子、伊藤 昌宏、沢田 洋和、
高橋 伸明、つる 伸一郎、新妻 さえ子、石田 ちひろ、大倉 たかひろ、
松永 よしひろ、藤原 正則、高橋 しんじ

(住民参加分科会所属品川区議会議員)

テ ー マ : 「地域課題解決に向けて」

【主なプログラム】

○開会あいさつ (住民参加分科会リーダー たけうち 忍)

○課題報告 (品川女子学院生徒)

○質疑応答

○意見交換

5つのグループに分かれ学生、議員間で意見交換を行った。

○閉会あいさつ (住民参加分科会リーダー たけうち 忍)

【意見交換の内容】

○駆け込み乗車を減らす方法を考える

○公園の安全性について

○信号のバリアフリーについて

○飼えなくなったペットをどうするか

○駅周辺での受動喫煙問題について

【意見交換での主な意見】

○駆け込み乗車を減らす方法を考える

- ・駆け込み乗車の原因の一つにドアの開いている時間が短いことを調査で確認した。短い駅では22秒しか開いてないことが分かった。その中で対策としては、余裕をもって駅に来る、また間に合いそうになればあきらめる、電車がくる時間を前もって調べておく等の意識を個々人が持つことが大切である。

○公園の安全性について

- ・公園で調査し、ゴミが多い、トイレが汚い等の問題があり、また、公園利用者アンケートを実施した中で、ポケモンGOや自転車の乗り方などが危険と感じる人が多いことがわかった。公園の管理の問題と利用者マナーの問題が存在する。

○信号のバリアフリーについて

- ・信号機を渡りきれない、また信号付近で起きている事故などについて考察した。黄色信号への理解が徹底していないことから、黄色信号を無くす、または、点滅により信号が変わることなどを知らせるしくみの導入を提案したい。

○飼えなくなったペットをどうするか

- ・動物病院やブリーダーで現状を調査した。安易な気持ちでペットを飼育している飼い主の問題やペットをめぐる産業などを指摘したい。

○駅周辺での受動喫煙問題について

- ・歩きたばことポイ捨てについて、品川区、港区に禁止する条例があることや、パトロールの現状を調査した中で迷惑と思う人と、吸う人の権利を守ることにについてバランスを持った対策が必要である。

【アンケートの主な意見】

○品川女子学院生徒

- ・私たちが考えている問題について、区議の皆さんの意見を聞くことで今できることを再認識することができた。
- ・意見交換を通じて、新たな視点や広い視点を持つことができました。
- ・議員は硬いイメージでしたが意見交換を終えて優しいイメージに変わりました。
- ・議員からの質問により課題がみえ、もっとしっかり調査をしようと思いました。
- ・議員の活動により、区民の意見が実際に区政に反映されていることがわかった。
- ・細かいデータや法律関係なども教えていただいた。
- ・これからも地域の課題を解決するために頑張ってください。
- ・私たちが考えた地域課題は区議の皆さんも課題として捉えており、社会問題だと感じた。

○品川区議会議員

- ・生徒の皆さんが文化祭の発表でしっかりと学ばれていたことを課題としたことで、活発な意見交換ができた。
- ・対象年齢や団体を変えて広く意見交換ができれば良い。
- ・議会が若者と意見交換していくことをもっと行っていくべき。
- ・区内の区立・私立を各学校で実施し、区議会のことを知ってもらい、若年層の政治参加を促したい。
- ・いただいた意見をどう区政に反映させたか、フィードバックできれば良い。

【今後に向けて】

当日は、品川女子学院から生徒14名が参加し、地域課題に対して大変活発な意見交換を行うことができました。今回、いただいたご意見等を今後の政策提案に生かしていくとともに、今後も区民にひらかれた議会、身近な議会を目指し活動していきたいと考えています。



(意見交換の様子①)



(意見交換の様子②)



(意見交換の様子③)



(意見交換の様子④)